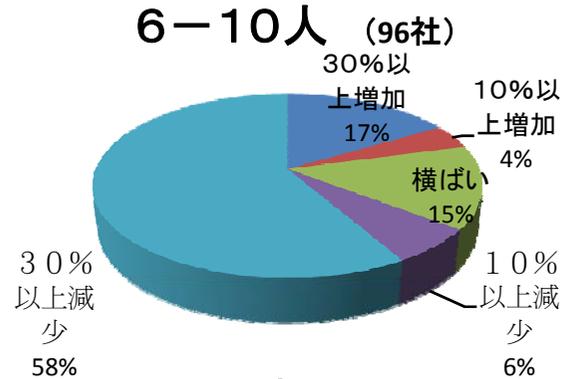
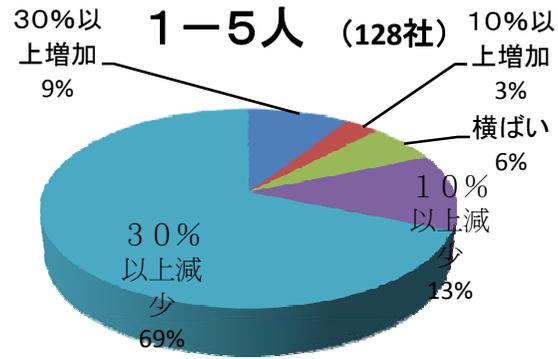
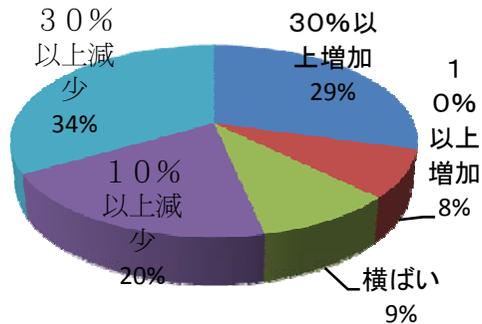


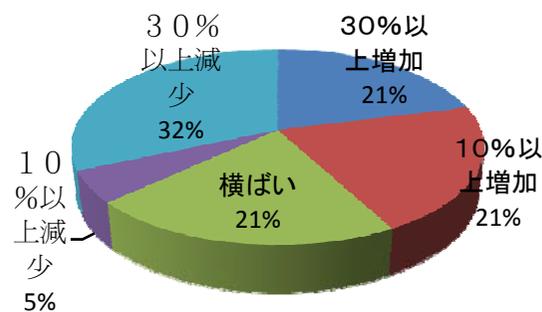
IV. 企業規模別入庫台数の変化



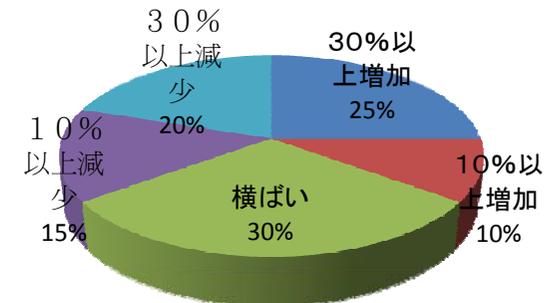
11-20人 (75社)



21-30人 (19社)



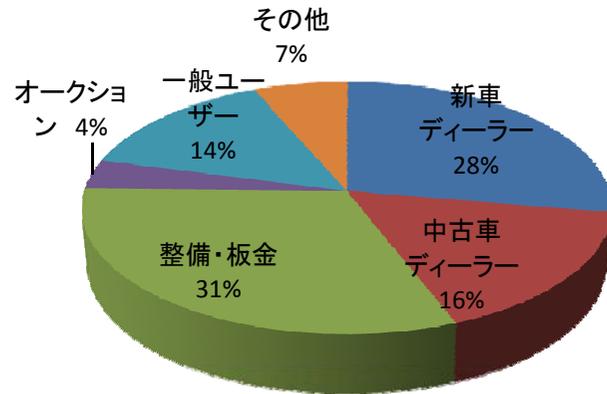
31-120人 (20社)



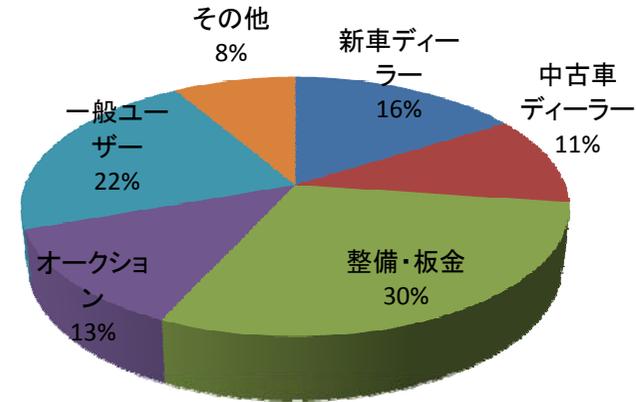
- ①全体的に減少傾向にあるが特に10人以下の規模の事業者において減少傾向が著しい。
- ②一方、21~100人超の規模においては、在庫台数を増やしている事業者と減らした業者がほぼ同数となっており、規模が大きい事業者ほど競争の激化の中で健闘している。

V. 仕入先の変化

施行前の仕入先



施行後の仕入先



- ①調査結果では、新車、中古車ディーラーからの入庫が減っており、その分が明らかに一般ユーザーやオークションからの入庫に取って代わっている
- ②引き取り業務を煩雑と考え、中古車のステータスのまま、かつ高値での販売可能で、かつ販売数増につながるオークションを利用するディーラーが増加した。その結果、従来使用済み車として流通していた車両が中古車として流通することになった。